まちの駅周辺における温泉施設配置検討資料(4案)

A6八千代温泉広場 A21温泉街中央駐車場 22伊香保温泉本観光交流館 A1不如帰橋改修 (A2物聞橋改修) (A11バスターミナル広場)

〈まちの駅周辺エリア〉

4箇所の事業検討対象地の場所特性

への接続を視野に入れることが可能。

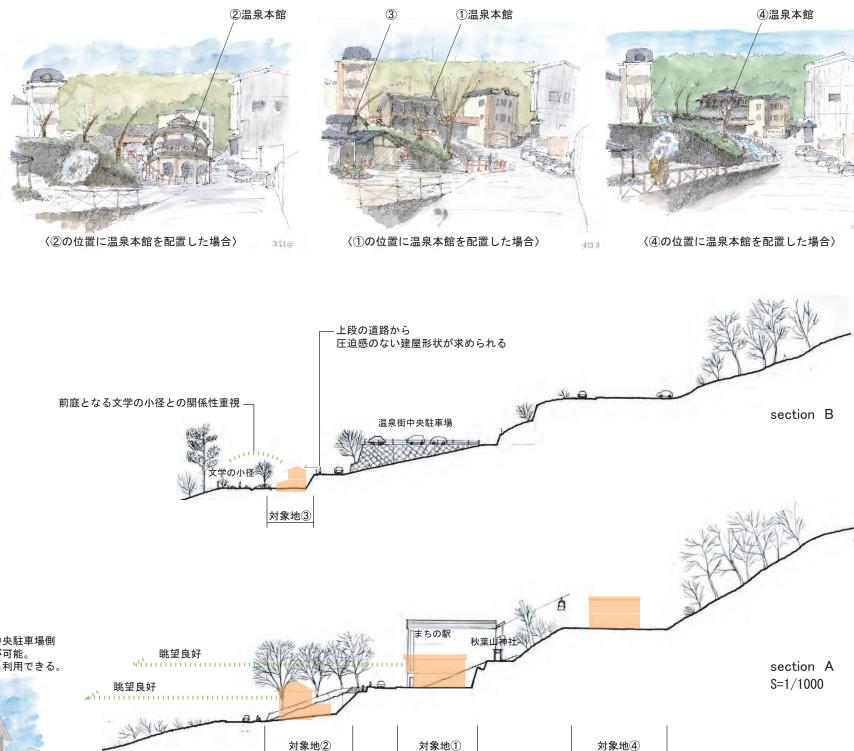
2階レベルからのアクセスも可能。

背後に高い擁壁がもともとあるため、大きな施設ボリュームも、景観上比較的問題なく受け入れることができる。

S=1/2500 遠くへの見通しがよく利く 严香保商工会館 周囲に階段が出来る計画がある 文学の小径を前庭のよう こともあり、アクセスがよくハ 樹間から遠くへの に利用することが可能。 方から見えるわかりやすい場所。 見通しが利く あまり見通しが利かず 文学の小径を眺める 文学の小径(既設) 中央駐車場 石段街まで 秋葉山神社 高低差僅少 4 ブリッジの再整備により中央駐車場側 、から①方面へ好アクセスが可能。 まちの駅のエレベーターも利用できる。 ■ ほぼ平坦なアクセス 群馬大学研修所周辺の整備方向の検討 咄 階段によるアクセス 将来的に御用邸跡への散策ルートを整 備し、町の上段(標高770-800M)方面

建屋配置上の留意点(例示による)

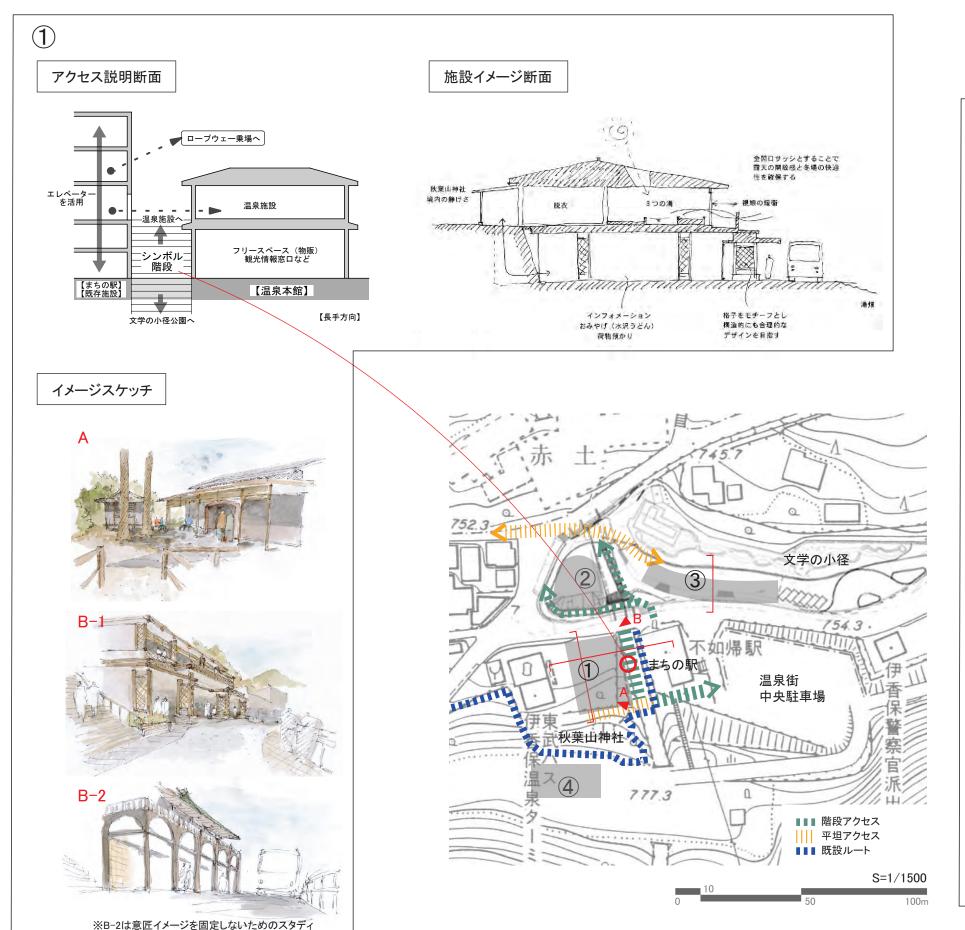
※スケッチ及び断面図の位置及び形状はあくまでも例示であり、具体性はありません。



まちの駅周辺における温泉施設①案、③案の試案例

〈まちの駅周辺エリア〉 スタディ(参考)

- ・仮に①に温泉本館を配置
- ・仮に③に施設を配置した場合





神社上における上ノ山地区の緑化施設等整備試案例

景観整備のポイント

既設のコンクリート舗装は基本的に残す方針であるが、 導入部分のみ地場産の石組階段を整備し、散策の雰囲 気作りを行う。

現況の老朽化した人止柵、転落防止柵の印象は強く、 改修は空間のイメージを大きく変えるといえる。

景観歩道 ~神社見晴線~

導入エリア

幅員の3/4程度について 既設コンクリート舗装を石組階段として 再整備する。

- •石組み階段整備
- ・老朽化した柵の再整備(人止柵)

コンクリート階段

階段はそのまま

勾配がゆるいエリア

- ・案内プレート等の埋め込み
- ・老朽化した柵の再整備(転落防止柵)
- ・間伐材等利用による土留の再整備

ボランティア管理

園路際へのにじみだし

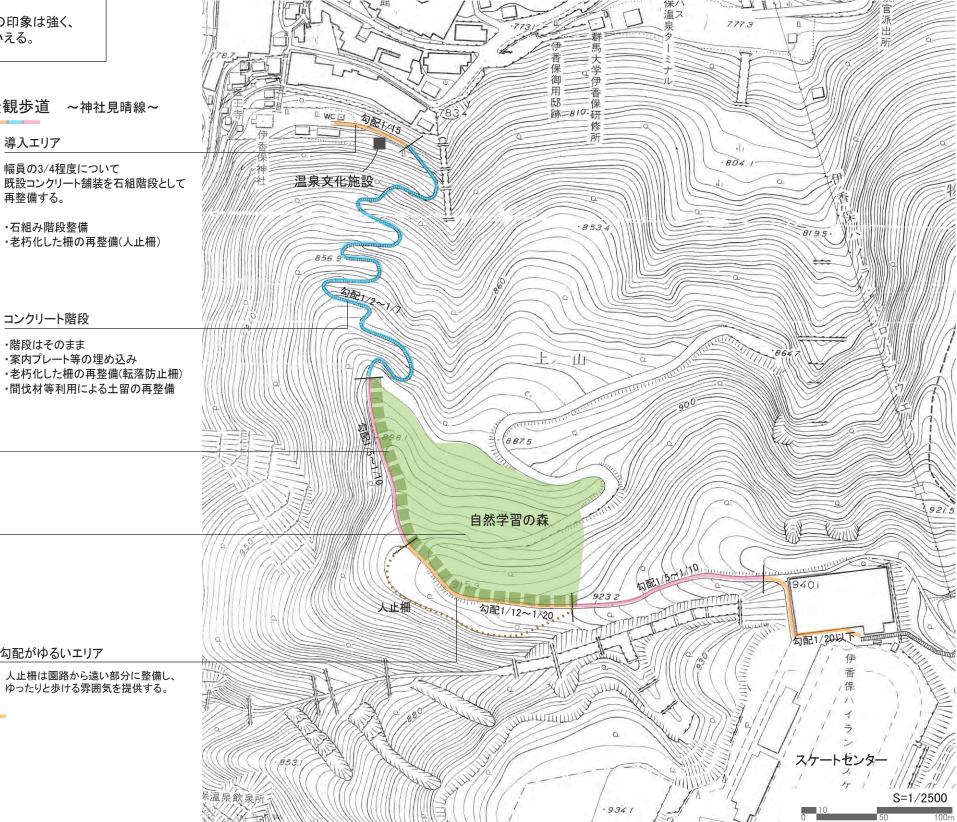
園路脇の土の上を歩けるように整備する。

自然学習の森〈ボランティア管理〉

間伐・枝打ち・木柵・木道・粗朶柵等



※森林公園と比較して身近な山を 「自分たちの山」として管理・利用 してはどうか、という提案。



景観整備のポイント

伸びるそれぞれの小路の特性を生かした景観整備を 行う。

地場産の石など「本物」を用いた舗装とし、風合いが増 すように、また場所によっては草の生える隙間を生む ディテールにより、ほっとしたみちになるよう工夫したい。



歩行者の回遊を快適なものとするため、石段から横へ





狭く絞られた路地の向こうに開放的なメイ ンストリート/自然の山と沢へつながる急坂



景観歩道 ~石段街から裏斜面へ抜ける路地~



湯の香温泉広場 試案例

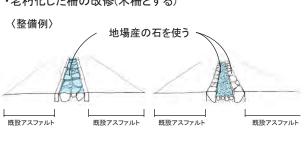
現在ある共同風呂と連携を図り足湯のある広場を整備。 足湯の捨て湯は坂を介して神社の池へと落ちる。最終 的に川へ放流。

※絵にはないが植栽を伴う整備とする

物聞橋香湯線支線4号〈弁天坂〉試案例

車の乗らない中央部分に開渠を整備。湯が見えること で温泉街らしさを感じるばかりでなく、冬には融雪補助 の役割を果たす。

- ・開渠(捨て湯水路)整備
- ・老朽化した柵の改修(木柵とする)



斜面林高台に休憩スポット

急坂の途中休憩スポット。林越しの向山を眺める。

・ベンチ設置、間伐/枝打ち程度。

石段街 緑と灯りのスポット整備 試案例

見えがかりの緑が少なく、路面店が少 ないため明かりの寂しい石段街中段か ら下段のエリア。スポット的に緑と明か りを配置し、しっとりと華やかな石段街 の雰囲気を演出する。

- 高木及び低木、地被植栽
- ・低い灯り〈灯篭〉の設置





伊香保景観再発見

香湯神社線支線2号

物間橋香湯線支線4号



A7石段街横丁広場 A8湯の香温泉広場 A14物聞橋香湯線道路 A16関屋橋香湯支線3号道路 A17香湯神社線支線2号道路 A18香湯神社線道路 A19物聞橋香湯支線4号道路 ·石段街神社下広場施設整備

〈景観歩道 まちの系 試案例集》



谷地形に低い建物が

並ぶため眺めがより



物間橋香湯線道路



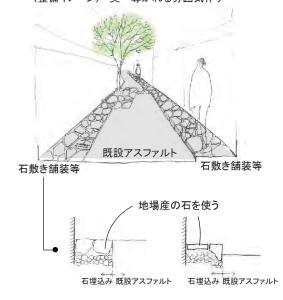
景観歩道 ~横丁/裏通り~

石段街東側横丁路地 試案例

濃い影を落とす横丁、低い建物の並ぶ明るい裏通り。 「老朽化したアスファルト舗装の補修に絡め、道路わ きに帯状に石を埋め込むなど歩行者の目に楽しく、 かつ歩きやすい道路に再整備する。

- ・歩行者空間の石敷舗装等改修整備
- ・老朽化した柵の改修
- ・ポイント植栽(高木、低木、草花)

〈整備イメージ〉 奥へ導かれる雰囲気作り



石段街横丁広場 試案例

現在の屋根付駐車場を解体し、 タウンバス発着ロータリーとする。 ※絵にはないが植栽を伴う整備とする





S=1/2500